

令和7年度

明石市水道事業上半期の業務状況の報告

明石市上下水道局経営管理室

目 次

1	まえがき	1
2	令和6年度決算の状況	1
3	令和7年度上半期の事業の概要	6

1 まえがき

地方公営企業法第 40 条の 2 第 1 項及び明石市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例第 9 条の規定により、令和 7 年度上半期の明石市水道事業の業務量、経営成績、財政状況及び令和 6 年度決算の状況について報告いたします。

2 令和 6 年度決算の状況

令和 6 年度の給水人口は前年度より 273 人増加の 306,348 人、給水戸数は 1,141 戸増加の 148,635 戸となっています。また、年間配水量は 33,157,420 m³（対前年度比 0.2%増加）、年間使用水量は 31,029,398 m³（同 0.4%増加）となり、1 日最大配水量は 105,200 m³（2 月 17 日）で、前年度より 2,470 m³の増加となっています。

次に財政面で、収益的収支については、事業収益 5,932,296,500 円に対し、事業費用は 5,925,053,044 円で、差引 7,243,456 円の当年度純利益となりました。

事業収益では、主に受託工事収益が 25,524,951 円（65.1%）減少しましたが、主に給水収益（水道料金）が 28,218,404 円（0.6%）増加し、雑収益の施設分担金が 23,022,500 円（11.8%）増加したため、収益全体では、前年度と比べ 42,322,843 円（0.7%）の増加となりました。

これに対し、事業費用では、主に資産減耗費が 21,183,349 円（26.7%）減少しましたが、主に受水費が 316,905,890 円（28.7%）増加し、修繕費なども増加したため、費用全体では、前年度に比べ 450,814,893 円（8.2%）の増加となりました。

次に、資本的支出では、第 4 次整備事業として 1,953,275,449 円をもって、魚住浄水場設備更新（第 2 期目）や明石川・鳥羽浄水場連絡管整備など浄配水施設及び管路の整備・拡張などを行いました。また、老朽化した配水管の布設

替を行う老朽管整備事業に 543,998,016 円、その他の建設改良事業等を含めた建設改良費全体では、3,359,359,994 円を執行し、これに企業債の元金償還額 643,464,040 円、阪神水道企業団への出資金として 512,000,000 円を加えた総額 4,514,824,034 円（うち仮払消費税及び地方消費税 259,838,866 円）を執行しました。

これらの資本的支出の財源には、企業債、工事負担金及び一般会計出資金などの資本的収入 1,950,604,445 円（うち仮受消費税及び地方消費税 3,521,640 円）を充てましたが、不足する額 2,564,219,589 円は、補てん財源（減価償却費等の損益勘定留保資金ほか）を取り崩して、全額補てんしております。

なお、決算の概要は次のとおりです。

(1) 業務量の状況		(前年度比較)
期 末 給 水 人 口	3 0 6 , 3 4 8 人	0 . 1 %
年 間 有 収 水 量	3 1 , 0 2 9 , 3 9 8 m ³	0 . 4 %
普 及 率	9 9 . 9 9 5 %	0 . 0 0 0 割
(2) 収益的収支 (税抜き)		(前年度比較)
水 道 事 業 収 益	5 , 9 3 2 , 2 9 6 , 5 0 0 円	0 . 7 %
水 道 事 業 費 用	5 , 9 2 5 , 0 5 3 , 0 4 4 円	8 . 2 %
当 年 度 純 利 益	7 , 2 4 3 , 4 5 6 円	
(3) 資本的収支 (税込み)		(前年度比較)
資 本 的 収 入	1 , 9 5 0 , 6 0 4 , 4 4 5 円	3 3 . 0 %
資 本 的 支 出	4 , 5 1 4 , 8 2 4 , 0 3 4 円	5 8 . 5 %
収 支 過 不 足 額	△ 2 , 5 6 4 , 2 1 9 , 5 8 9 円	

以上が決算の状況であります。

令和6年度決算報告書

収益的収入及び支出

収入（税抜き）

（単位：円）

款	項	決算額	備考
水道事業収益		5,932,296,500	
	営業収益	5,208,456,119	
	営業外収益	720,148,123	
	特別利益	3,692,258	

支出（税抜き）

（単位：円）

款	項	決算額	備考
水道事業費用		5,925,053,044	
	営業費用	5,806,376,408	
	営業外費用	116,782,903	
	特別損失	1,893,733	

資本的収入及び支出

収入（税込み）

（単位：円）

款	項	決算額	備考
資本的収入		1,950,604,445	
	企業債	1,436,200,000	
	工事負担金	39,026,000	
	他会計負担金	35,989,800	
	他会計出資金	436,730,608	
	固定資産売却代金	2,658,037	

支出（税込み）

（単位：円）

款	項	決算額	備考
資本的支出		4,514,824,034	
	建設改良費	3,359,359,994	
	企業債償還金	643,464,040	
	出資金	512,000,000	

令和7年度上半期損益計算書

(令和7年4月1日から令和7年9月30日まで)

(税抜き 単位：円)

費用の部		収益の部	
水道事業費用	2,749,332,247	水道事業収益	2,986,720,400
営業費用	2,678,834,660	営業収益	2,662,080,115
原水及び浄水費	433,646,613	給水収益	2,573,986,150
受水費	822,227,723	受託工事収益	2,176,480
配水及び給水費	407,972,174	その他営業収益	85,917,485
受託工事費	2,755,135	営業外収益	324,613,393
業務費	156,046,795	受取利息	3,175,012
総係費	52,219,393	他会計補助金	0
減価償却費	803,966,827	長期前受金戻入	194,895,179
資産減耗費	0	雑収益	126,543,202
その他営業費用	0	特別利益	26,892
営業外費用	66,464,772	固定資産売却益	0
支払利息及び 企業債取扱諸費	66,464,772	過年度損益修正益	26,892
雑支出	0	その他特別利益	0
特別損失	4,032,815		
固定資産売却損	0		
過年度損益修正損	4,032,815		
固定資産除却損	0		
その他特別損失	0		
当期純利益	237,388,153		
計	2,986,720,400	計	2,986,720,400
当期末処分利益剰余金	594,236,283	当期純利益	237,388,153
		前年度繰越利益剰余金	356,848,130
		その他未処分利益剰余金 変動額	0
計	594,236,283	計	594,236,283

令和7年度上半期貸借対照表

(令和7年9月30日)

(税抜き 単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
固 定 資 産	32,761,361,233	固 定 負 債	8,723,306,996
有形固定資産	31,781,536,918	企 業 債	7,546,560,366
土 地	2,956,972,387	引 当 金	1,176,746,630
建 物	809,212,943	その他固定負債	0
構 築 物	23,029,241,708	流 動 負 債	950,218,051
機 械 及 び 装 置	4,234,453,257	企 業 債	297,122,555
車 両 運 搬 具	2,032,807	未 払 金	172,966,717
工 具 器 具 及 び 備 品	12,429,165	前 受 金	95,160,349
建 設 仮 勘 定	737,194,651	その他流動負債	384,968,430
無形固定資産	464,602,756	繰 延 収 益	4,858,326,218
施 設 利 用 権	464,602,756	長 期 前 受 金	4,858,326,218
投資その他の資産	515,221,560	資 本 金	20,422,589,472
投 資 有 価 証 券	0	資 本 金	20,422,589,472
出 資 金	515,000,000	剰 余 金	4,936,884,383
そ の 他 投 資	221,560	資 本 剰 余 金	1,496,288,100
流 動 資 産	7,129,963,887	利 益 剰 余 金	3,440,596,283
現 金 ・ 預 金	5,900,437,450		
未 収 金	478,504,698		
貸 倒 引 当 金	△ 1,900,000		
有 価 証 券	0		
貯 蔵 品	34,570,388		
前 払 費 用	0		
前 払 金	494,578,336		
その他流動資産	223,773,015		
計	39,891,325,120	計	39,891,325,120

3 令和7年度上半期の事業の概要

令和7年度上半期の業務状況は、前年度同期と比べて給水人口で83人増加の306,520人、給水戸数では865戸増加の149,007戸となっています。また、配水量は97,460 m³ (0.6%)増加の16,331,250 m³となり、有収水量は161,927 m³ (1.0%)増加の15,700,026 m³となっています。

次に経営面では、営業収益の主に給水収益で63,775,078円(2.5%)増加したことなどにより、事業収益全体で61,437,254円(2.1%)増加し、2,986,720,400円(消費税等抜き)となりました。

一方、営業費用では、令和7年度から阪神水道企業団より新規受水したことに伴い、受水費のうち阪水用水料金が115,038,221円(皆増)増加したことなどにより、事業費用全体で177,155,086円(6.9%)増加し、2,749,332,247円(消費税等抜き)となりました。

以上の結果として、本年度上半期は、収入が増加したものの、費用がそれ以上に増加したため、当期純利益は前年度を下回る状況となり、当期純利益は237,388,153円(消費税等抜き)となりました。

また建設改良面では、水の安定供給を図るため、浄配水施設の整備・改修、老朽管の布設替工事など、必要となる施設の充実化に鋭意努めました。

令和6年度と令和7年度の上半期実績比較

区 分	令和6年度上半期	令和7年度上半期	比 較
給 水 人 口	306,437 人	306,520 人	83 人
給 水 戸 数	148,142 戸	149,007 戸	865 戸
普 及 率	99.995 %	99.995 %	0.000 ㊦
配 水 量	16,233,790 m ³	16,331,250 m ³	97,460 m ³
有 収 水 量	15,538,099 m ³	15,700,026 m ³	161,927 m ³
上半期増加給水人口	362 人	172 人	△ 190 人
上半期増加給水戸数	648 戸	372 戸	△ 276 戸